

平成29年度  
事業会計決算書

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

## 目 次

### A. 平成29年度 財団事業報告

1. 概況	1
2. 事業報告	3
3. イベント報告	7
4. 議決事項	9
5. 役員に関する事項	10
6. 職員に関する事項	11

### B. 平成29年度 財団事業会計決算

1. 貸借対照表	12
2. 正味財産増減計算書	14
3. 正味財産増減計算書内訳表	16
4. 財務諸表に対する注記	18
5. 財産目録	24

## A 平成 29 年度 事業報告

### 1 概 況

(1) 花き類の栽培や展示等の事業を通して、花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるとともに、園芸文化の創造と浜名湖地域社会の活性化に資することを目的に平成 25 年 4 月、公益財団法人として設立された当財団は、浜松・浜名湖周辺の貴重な観光資源としての集客施設（フラワーパーク及び動物園）の運営に加え、地域に貢献しうる公益目的事業（園芸文化普及・情操教育推進事業）推進と円滑な法人運営を行いました。

特に今年度は「はままつフラワーパーク開園 50 周年」となる平成 32 年度を 3 年後に迎えるにあたり、32 年 3 月からの円滑な記念事業の実施を図るため、「開園 50 周年記念事業実行委員会」を市と連携し立ち上げるなど、諸準備を本格的にスタートいたしました。開園以来の大きな成果を上げるとともに、ますます市民に愛され、親しまれる園づくりを加速させるべく、その礎となる集客資源の未来への円滑継承に取り組んでまいりました。

その集客要素の一つである「世界一美しい桜とチューリップの庭園」が見頃となる春の一大イベント「浜名湖花フェスタ 2017」では今年度も周辺観光施設と連携し、民間主導で開催（平成 29 年 3 月 18 日から 6 月 10 日までの 86 日間）し、県内はじめ東海地域からのお客様を中心に来場者は期間中、243,587 人を数えました。

昨年同様、花フェスタの入場者目標は 30 万人を掲げており、この目標人数は達成できなかったものの、「花の浜名湖」としての地域の賑わい創出と、浜名湖周辺の観光活性化に寄与するなど、春の一大イベントとして着実に地域に根付いています。

また、「花とみどりのまち・浜松」推進のため、花フェスタをはじめ、今年も開催したフラダンスイベント「The hula フェスティバル(10/7～10/9)」等において、当園で多彩な市民交流事業が展開されたことは、花とみどりあふれるまちづくりの市民意識と緑化思想の高揚に寄与することもできました。

一方、フラワーパークの年間入園者数（有料無料計）は 509,381 人で、前年度と比較すると+38,735 人、+8.2%の増加となりました。また、当初計画を 50 万人としており、達成率は 101.9%となり、目標を達成するとともに、来場者数を 50 万人の大台に乗せることができました。

経済情勢の先行きは不透明感が増す一方で、レジャーの多様化等経営環境は厳しく、そうした中で入場者の大幅増を図るのはたやすいことではありませんが、財団スタッフの力を結集し、園の魅力を更に高め、何度でも足を運びたいような園づくりに努めてまいります。

今後も法人としての理念や実績、長年培ってきた知識・園芸経験のアピールに努めながら、市民からの信頼と期待に応える事業展開や着実で確固たる財政基盤の確立にも取り組み、財団一丸となって「感動」と「安らぎ」を提供する快適な園づくりに邁進してまいります。

事業量（有料無料入園者数）	（単位：人）
区 分	フラワーパーク
計 画 目 標	500,000
有料入園者数	356,473
無料入園者数	152,908
入園者 合 計	509,381

合計の入園者数は計画目標とした事業量を無事達成することができました。

これは、年度末に開花するソメイヨシノの満開時期が大幅に早まったことで、例年になく多くの来場者が連日詰めかけたことが大きな要因です。

平成 30 年度は館山寺総合公園第 2 期指定管理事業の 3 年目であり、新たな取り組みを行う中で、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、花みどりの効果を活用しての「公園福祉事業」や、「花育」活動の一環としての出張園芸講座及び学生ボランティアの受け入れなどにより、健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育振興事業を推進することで、更に顧客満足度を高めてまいります。

(2) 市民や館山寺温泉宿泊客の利便を考慮し、平成 29 年度も 1 月 1 日から開園いたしました。

(3) 職員数は、平成 28 年度の 27 人に対し、平成 29 年度は△1 人の 26 人の組織体制で運営いたしました（平成 30 年 3 月 31 日現在）。定年退職者の嘱託職員としての再任用等により人的資源の有効活用を行ったほか、現有人員の業務分担の見直しや繁忙期の臨時雇用による対応も行い、来園者のサービス維持に努めました。

30 年度以降についてもスタッフの効果的配置により、入園者にとって快適に園内を楽しんでいただけるよう、質の高い管理運営に努めるとともに、園芸技術の次世代への適切な継承等も行ってまいります。

(4) フラワーパークの将来を見据え、新たな魅力づくりの一環として重要視する整備事業（藤棚、つるバラポール仕立て等）を施工し、園の魅力度アップに努めました。

※なお、以降に示す「平成 28 年度事業報告」には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないこととします。

## 2 平成29年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団 事業報告

平成29年度事業計画に基づき、次のとおり事業を実施したので報告いたします。

### I 事業の概要

#### 1 はまつフラワーパークの入園者実績

(1) 総入園者数 509,381人

施設名	有料入園者数	無料入園者数	合計入園者数
フラワーパーク	356,473人	152,908人	509,381人
( )は前年度	(321,429人)	(149,217人)	(470,646人)

(2) 入園料変動料金制による入園料弾力化やお買物券付入園券の導入、「浜名湖花フェスタ」を毎年継続開催することで、近隣観光施設との連携強化と誘客機能の向上に努めました。

(3) 公式ホームページ上で話題性の高い情報の発信やSNSを活用し、facebookやLINE@ (会員数1,640人)にてリアルタイムな情報提供を行いました。

(4) 「世界一美しい桜とチューリップの庭園」に相応しい魅力ある園づくりを推進しました。

#### 2 事業の内容（公益目的事業）

(1) 花きの栽培技術の指導、花の優良種苗の生産及び配布業務

ア キクの新品種の導入、試作、展示

イ キクのオリジナル品種（グリーンウインド）の育成及び配布

ウ 浜松PCガーベラ部会との共催によるガーベラの普及業務

(2) 園芸文化の普及、情操教育の推進業務

ア 市民からの日常的な園芸相談の対応（電話相談等 490件）

イ 「塚本こなみ園芸教室」ほか各種園芸教室の開催（計3回243人）

ウ 教育関係者や児童生徒等の職場体験の積極的受入（中高生等体験学習14校37人）

エ 小中学校の総合学習との連携事業として地元庄内学園への出張園芸講座及び園児・小学校低学年児童を対象とした「食虫植物教室」等実施による「花育」の推進

オ ボランティア活動の受入及び育成（園内ガイド延べ1,212人（花フェスタ時501人、通常時711人）、園芸作業延べ907人（花フェスタ時388人、通常時519人））

カ 「車椅子押し隊」学生ボランティアの参加受入による健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育の推進（延べ45人）

キ 蛍の夕べや昆虫イベント等自然体験イベントの開催（カブト虫クワガタ祭り（9回461人））による教育文化事業の普及と情操教育の推進

ク 市教委と連携し、市内7カ所目の「適応指導教室くろーばー」開設による不登校生徒のための自立と再登校支援の実施

ケ 「健康増進パーク」として市民の健康づくりを实践する事業実施（トレッキングコースの整備やノルディックウォーク体験教室の開催）

(3) 花みどりを基軸とした地域経済・産業の活性化関連業務

- ア 障がい者や高齢者、社会参画が困難な人々への園芸作業を通じた公園福祉（園芸福祉）事業の実施（ひきこもりサポートセンター等からの実習生受入等）
- イ 地域振興・地域連携の取り組みとして、民間主導の実行委員会形式による「浜名湖花フェスタ」への参画と館山寺温泉観光協会等関係団体との協力連携
- ウ 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進（おもてなしクーポンでのスタンプラリーの実施）
- エ 各種市民緑花ふれあい事業への参画による市民交流の推進（浜松花と緑の祭参画等）
- オ ニューツーリズム事業としての着地型観光商品造成への参画  
（平成31年春の「デスティネーションキャンペーン」開催と併せ、当園ならではの特別企画造成による花のまちとしての地域ブランドづくりと誘客プロジェクトへの参画）
- カ 館山寺温泉観光協会と連携し、外国人受入等にも今年度初めて対応したガイド付き蛍ツアーの開催等「蛍の見られる温泉街」の実現（計37日間1,284人）
- キ 「The hula フェスティバル」開催による市民交流人口の拡大（期間来場者5,548人）
- ク 台湾等東アジア諸国を中心としたインバウンド事業での誘客促進の強化
- ケ 「浜松市緑化推進センター」指定管理事業における浜松公園緑地協会との一部事業共同運営による花みどり文化の効果的発信（理事長園芸講座やセンター樹木診断の実施）
- コ 花と緑を育む活動への協力企業等との異業種交流の推進（イオンモールでの浜名湖フェスティバル等地域交流事業への参画等）

(4) 花き類の栽培展示業務

- ア メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇の装飾
- イ 早咲きの桜園（館山寺桜、雛桜、雛八丈桜）の展示充実
- ウ 花梅園の修景及び早春ボタン展示の充実
- エ 早咲き菜の花10,000本、ラップスイセン80,000球及び早咲きチューリップ2万球の展示
- オ 正面ゲート、浜名湖ゲート装飾花壇、日本庭園風の水辺の広場、浮き花壇等への50万球のチューリップの展示
- カ フジ（棚・庭木仕立て）100株の植栽展示、既存フジ棚の拡張と「虹のフジのトンネル」の充実
- キ 西洋シャクナゲ500本、ヘメロカリス500本の植栽管理  
（ゴールデンウィーク以降も絶え間なく花のリレーが続く園の実現をめざして）
- ク 熱帯スイレンの展示
- ケ 花ハス100品種100鉢の展示（水鳥の池）と熱帯スイレン60鉢展示（テラス池）
- コ 夏花壇としてヒマワリ約10,000本の植栽展示
- サ ヒガンバナ類（ヒガンバナ、シロバナマンジュシャゲ、ショウキズイセン）6万本の展示
- シ 百種接分菊（1基）、トーテムポール菊（200鉢）の展示
- ス モザイカルチャー作品（ほほえみのハーモニー等）の装飾とその維持管理

- セ ウェルカムガーデン、スマイルガーデン等の花壇展示による癒し空間の創出
- ソ 球根ベゴニア、ランなどの育成管理
- タ 植物園では全国で初めて開花させたヨルダン国花「ブラックアイリス」の育成管理
- チ ブラジル国花イペの追加植栽等、桜の開花後も絶え間なく花の見頃が続く園の実現

(5) 観賞、散策及び研修用の施設の運営管理

- ア 夜間開園の実施
- イ 園路舗装修繕等ユニバーサルデザインに対応した改修整備の実施
- ウ 園内移動車両（フラワートレイン）3編成（53人乗り/56人乗り/57人乗り。各々車椅子2台収容可）稼働による来場者サービスの充実と入園者利便性の確保
- エ 作業研修、体験学習の場となる育苗・栽培圃場の肥培管理と施設維持
- オ 大温室クリスタルパレス内ガーデンシアター年間展示として下記の企画展を開催
  - (ア) 春 「妖精の花園（フラワーフェアリーズの世界）」（29年春）
  - (イ) 夏 「リゾートの風」
  - (ウ) 秋 「魅惑のフラガーデン」「実りのよろこび」
  - (エ) 冬 「星降る夜の素敵な贈り物」「ハッピー・バレンタイン」「早春の舞」
  - (オ) 春 「おとぎの国へようこそ」（30年春）
- カ 「花みどり館」での体験学習機能の強化・充実（各種講演会、教室の開催）
- キ 大温室バリガーデン内熱帯植物（サボテン類、珍しい草花）の肥培管理
- ク クリスタルパレス特設展示として植物園で初の絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の常設展示
- ケ 市内在住の障がい者及び介護者を対象に夜桜ライトアップに無料招待するイベント「ドリームイブニング」事業（4/10）の開催（福祉施設利用も含め225名の参加）
- コ 園の親しみやすさと憩いの場機能を高めるため、一般公募により選定したマスコットキャラクター「ふらまる」活用による広報活動とイメージ戦略の強化

(6) 館山寺総合公園の指定管理業務

- ア 花の図書館として名高い「フラワーパーク」と隣接する「浜松市動物園」をあわせた、日本の都市公園100選でもある「館山寺総合公園」の適正かつ効率的な管理運営
- イ 動物園との合同イベントの実施による誘客の取り組み（昆虫採集ツアー等）

(7) その他目的を達成するために必要な事業

- ア 駐車場及び遊具施設の管理運営
- イ 各種行事の実施（別記）及び広報活動の推進
  - (ア) イベントポスターの作成（花フェスタ2018Ⅰ期500枚、Ⅱ期500枚、イルミネーション1,300枚）
  - (イ) イベントチラシの作成（花フェスタ2018Ⅰ期80,000枚、Ⅱ期20,000枚、蛍・花しようぶ20,000枚、夏休み70,000枚、秋21,000枚、イルミ79,000枚、早春9,000枚）
  - (ウ) 新聞、テレビ等報道機関の取材 335件

(エ) 夏休みイベントとして「水遊び広場」「不思議な植物展」「カブトムシワカワールド」「ザリガニを釣ってみよう」を開催

ウ 関係機関や地域観光施設との連携

(ア) 館山寺温泉観光協会、浜名湖観光圏内宿泊施設及び周辺観光施設等の広域連携で展開する「浜名湖花フェスタ」の定期開催と花のまちづくりの推進

(イ) 浜松駅コンコースや駅地下道でのポスター掲示による情報発信の実施

(ウ) グリーンツーリズム、ホテル等地元観光関連団体と連携した宣伝活動の強化

(エ) 「動物園裏側探検」等共同イベント開催による浜松市動物園との連携強化

(オ) 電動移動車両、車椅子、ベビーカー等の適切な維持管理による公園福祉機能の向上

(カ) フラダンスの一大イベント「The hula フェスティバル」の事業定着化と文化芸術活動の普及推進

3 事業の内容（収益目的事業）

(1) 売店・レストラン・遊具・自動販売機売上等に関する事業

ア 売店事業において、地元農家との連携・地場産花き類販売等による地産地消と市民交流の推進

イ ショップ・レストランレジでのクレジットカード機能運用による安定的な収益基盤確立による営業体制の強化

ウ 直営レストランの商品構成の随時見直しと新メニュー提供による便益機能の向上

(昨年度に引き続き花みどり館オープンカフェ「ハミング」を夏季に「かき氷等を取り扱う涼の採れる店」として営業し、入園者ニーズに柔軟に対応した店舗に変更するなど、営業展開を弾力化)

エ こども広場における観覧車、各種遊具の安全かつ適切な運行

(快適なアメニティゾーン構築のための整備・充実)



3 フラワーパークイベント等事業報告

※◎印大型イベント、○印新規・臨時行事

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等	
4月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3/下旬～4/中旬	8月	◎夏休み自然と遊ぼう オオオニバスに乗ってみよう ※中止	11日(金)～9/18(月)の土・日・祝 (参加-人)	
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/25日(土)～9日(日)		◎夏休み自然と遊ぼう ザリガニを釣ってみよう	13日(日)	
	ドリームイブニング・アット・ザ・フラワーパーク	10日(月)		夏休み体験手作りフェア	4日(金)～9日(水)、 16日(水)～18日(金)	
	サクラソウ展	15日(土)～23日(日)		名前入りヒョウタンプレゼント	20日(日) (参加 82人)	
	さくらそう講座	16日(日) (参加 8人)		花のウォーキング<全24回>	12日(土)、26日(土) (参加7人)	
	アサガオ作り方教室①<全2回>	23日(日) (参加 20人)		9月	遠州自然展	8日(金)～30日(土)
	花のウォーキング<全24回>	8日(土)、22日(土) (参加50人)			第47回金魚品評大会	17日(日)
5月	和風盆栽展	3日(水)～7日(日)	10月	花のウォーキング<全24回>	9日(土)、23日(土) (参加52人)	
	こどもの日小・中学生無料入園	5日(金)		らんちゅう品評会	1日(日)	
	菊作り入門教室	22日(月) (参加9人)		ザ・フラ・フェスティバル ～The Hula Festival～	7日(土)～9日(月)	
	サツキ展	21日(日)～28日(日)		フラワーアート展	14日(土)～22日(日)	
	◎夜間開園「蛍の夕べ」	26日(金)～6/11日(日)		秋の錦鯉品評大会	22日(日)	
	花のウォーキング<全24回> ※13日中止	13日(土)、27日(土) (参加21人)		まちをまもるクルマフェア	28日(土)	
6月	琴演奏	10日(土)	11月	花のウォーキング<全24回>	14日(土)、28日(土) (参加13人)	
	アサガオ作り方教室②<全2回>	18日(日) (参加9人)		第66回浜松菊花大会	2日(木)～23日(木)	
	花・モデル撮影教室	25日(日) (参加36人)		百種接分菊展示	11/中旬～11/下旬	
	モデルミニ撮影会	25日(日)		老鴉柿展	4日(土)～12日(日)	
	花のウォーキング<全24回>	10日(土)、24日(土) (参加34人)		和風盆栽展	17日(金)～19日(日)	
7月	アサガオ展	22日(土)～23日(日)	12月	◎夜間開園 フラワー・イルミネーション	25日(土)～1/14日(日)	
	◎夏休み自然と遊ぼう こども水遊び広場	22日(土)～8/31日(木)		イルミネーション撮影教室	26日(日) (参加 9人)	
	◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物を観察しよう!	29日(土)・30日(日)		花のウォーキング<全24回>	11日(土)、25日(土) (参加 18人)	
	◎夏休み自然と遊ぼう 不思議な植物展	29日(土)～8/31日(木)		ナイトコンサート	2日(土)～24日(日) の土・日	
	◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタ狩り	29日(土)～8/6日(日)		クリスマス・アレンジ教室	10日(日) (参加 12人)	
	◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタワールド	29日(土)～8/31日(木)		クリスマス・リース教室	17日(日) (参加15人)	
	花のウォーキング<全24回>	8日(土)、22日(土) (参加 37人)		花のウォーキング<全24回>	9日(土)、23日(土) (参加 26人)	

月	行 事 名	期 間 等
平成 30年 1月	◎早春チューリップ展示	1日(月)～2/上旬
	七草粥無料接待	7日(日)
	花のウォーキング<全24回>	13日(土)、27日(土) (参加16人)
2月	◎梅&早咲きの桜	中旬～3/上旬
	甘酒無料接待	11日(日)～3/11日 (日)の日曜日
	おひなさま展	10日(土)～18(日)
	花のウォーキング<全24回>	10日(土)、24日(土) (参加26人)
3月	体験!フラワー・ノルディックウォーク	4日(日) (参加5人)
	クリスマスローズ展示・即売会	3日(土)～4(日)
	春の花をより美しく撮る撮影教室	4日(日) (参加23人)
	春の錦鯉品評大会	4日(日)
	◎世界一美しい 「桜とチューリップの庭園」	3/下旬～4/中旬
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/23日(金)～4/1日 (日)
	花のウォーキング<全24回>	10日(土)、24日(土) (参加45人)

【浜名湖花フェスタ2017 園芸教室・講演会等開催実績】

- 4月1日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 4月15日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 4月16日(日) 「さくらそう講座」
- 4月22日(土)～5月7日(日) 「コンテナガーデンコンテスト」
- 4月29日(土) 「塚本理事長のフジの育て方教室」
- 5月7日(日)～6月11日(日) 「親子寄せ植え教室」
- 5月中旬～6月11日(日) 「親子ミニガーデンコンテスト」
- 5月20日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 6月3日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 6月4日(日) 「ミツバチ教室」

## 4 議決事項

### (1) 理事会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	平成29.6.7	平成28年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	平成29年度定時評議員会招集及び提出議案について
第3号議案	〃	理事長、副理事長、常務理事の選任について
報第1号	平成29.9.27	直近の事業状況について(報告)
報第2号	〃	「浜名湖花フェスタ2017」事業について(報告)
報第3号	平成29.12.19	直近の事業状況について(報告)
第4号議案	平成30.3.14	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員の任免服務等に関する規程の一部改正について
第5号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員給与規程の一部改正について
第6号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員退職手当支給規程の一部改正について
第7号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団会計規程の一部改正について
第8号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員の育児休業及び育児短時間休業に関する規程の一部改正について
第9号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員の介護休業及び介護短時間休業に関する規程の一部改正について
第10号議案	〃	平成30年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団事業計画について
第11号議案	〃	平成30年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団収支予算について
報第4号	〃	直近の事業状況について(報告)

### (2) 評議員会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	平成29.6.23	平成28年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	理事の選任について
第3号議案	〃	監事の選任について
第4号議案	〃	評議員の選任について

## 5 役員に関する事項

### (1) 理事・監事

平成30年 3月31日現在

役員名等	氏 名	備 考
理事長	塚本こなみ	樹木医
副理事長	金原 貴	館山寺温泉観光協会 会長
常務理事	山本 泉	学識経験者（浜松市OB）
理事	山内 啓司	学識経験者（前スズキ(株)顧問）
理事	竹内 恵子	税理士
理事	今田 欽也	学識経験者（前浜松市議会議員）
理事	後藤 康志	(公財)浜松市文化振興財団 文化事業課長
理事	鈴木 康久	(公財)浜松観光コンベンションビューロー 観光推進事業部長
理事	藤野 正己	PCガーベラ部会
理事	鈴木 ふさ	行政書士
理事	野中 廣吉	平松観光アグリス浜名湖
監事	小杉 和弘	浜松商工会議所 専務理事
監事	守田 泰男	遠州信用金庫理事長

### (2) 評議員

平成30年 3月31日現在

区分	氏 名	備 考
評議員	佐藤 英年	浜名商工会 庄内支所
評議員	大石 好孝	浜松市こども会連合会 会長
評議員	水野 明	浜松市私立幼稚園協会 会長
評議員	長田 繁喜	浜松市副市長
評議員	花井 和徳	浜松市教育長
評議員	喜聞 広典	(株)中日新聞社取締役 東海本社代表
評議員	石田 伸吾	(株)静岡新聞社常務取締役 浜松総局長
評議員	鈴木 和俊	JAとぴあ浜松 経営管理委員会 会長
評議員	中村 幸浩	浜松旅行業協議会（遠鉄トラベル取締役 営業本部長）

## 6 職員に関する事項

区分	平成29年3月31日現在				平成30年3月31日現在				備考	
	人数	事務員	技術員	嘱託等	人数	事務員	技術員	嘱託		
事務局長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	常務理事兼務	
フラワーパーク	フラワーパーク園長	-	-	-	-	-	-	-	H28.4～顧問	
	総務課長	1	1	-	-	1	1	-		
	企画広報室長	1	-	-	1	1	-	-	市OB(再雇用)	
	総務グループ長	1	1	-	-	1	1	-		
	総務グループ	8	6	-	2	8	5	-	3	
	パーク管理課長	1	-	1	-	1	-	1	-	
	同補佐	1	-	1	-	1	-	1	-	
	園芸第1グループ長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	課長兼務
	園芸第2グループ長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	課長補佐兼務
	園芸第1グループ	6	-	6	-	7	-	7	-	
	園芸第2グループ	4	-	4	-	4	-	3	1	
	動物園施設担当副参事	1	-	1	-	-	-	-	-	
	動物園施設管理担当	3	2	-	1	2	2	-	-	
フラワーパーク計	27	10	13	4	26	9	12	5		
<b>【内訳】</b>										
事務員	10	10	-	-	9	9	-	-		
技術員	13	-	13	-	12	-	12	-		
嘱託職員(常勤)	4	-	-	4	5	-	-	5		
<b>財団合計</b>	<b>27</b>	<b>10</b>	<b>13</b>	<b>4</b>	<b>26</b>	<b>9</b>	<b>12</b>	<b>5</b>		
出納長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	事務局長兼務	
出納員	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	総務課長兼務	

※ ( ) は兼務。

## B 事業会計決算

### 1 貸借対照表

#### 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	37,967,932	14,155,887	23,812,045
預金	221,610,460	227,837,812	△6,227,352
貯蔵品	9,864,647	9,469,544	395,103
未収金	10,750,600	7,371,124	3,379,476
前払費用	83,590	55,390	28,200
流動資産合計	280,277,229	258,889,757	21,387,472
2 固定資産			
(1)基本財産			
預金	55,000,000	55,000,000	-
基本財産合計	55,000,000	55,000,000	-
(2)特定資産			
退職給付引当資産	116,271,000	144,108,000	△27,837,000
特定資産合計	116,271,000	144,108,000	△27,837,000
(3)その他固定資産			
土地	14,200,765	14,200,765	-
構築物	10,506	21,005	△10,499
車輛	7	7	-
器具備品	11	177,346	△177,335
ソフトウェア	3	3	-
リース資産	1,395,306	2,127,838	△732,532
出資金	10,000	10,000	-
保証金	100,000	100,000	-
その他固定資産合計	15,716,598	16,636,964	△920,366
固定資産合計	186,987,598	215,744,964	△28,757,366
<b>資産合計</b>	<b>467,264,827</b>	<b>474,634,721</b>	<b>△7,369,894</b>

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
買掛金	19,664,929	14,413,984	5,250,945
未払金	25,815,906	21,373,489	4,442,417
未払費用	15,252,990	13,703,270	1,549,720
未払法人税等	71,000	71,000	-
未払消費税	7,482,800	5,422,600	2,060,200
預り金	3,918,720	4,004,125	△85,405
リース債務	456,192	1,908,652	△1,452,460
賞与引当金	7,623,000	8,244,000	△621,000
流動負債合計	80,285,537	69,141,120	11,144,417
2 固定負債			
退職給付引当金	116,271,000	144,108,000	△27,837,000
リース債務	939,114	219,186	719,928
固定負債合計	117,210,114	144,327,186	△27,117,072
<b>負債合計</b>	<b>197,495,651</b>	<b>213,468,306</b>	<b>△15,972,655</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,000,000	5,000,000	-
寄付金	50,000,000	50,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	-
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	-
2 一般正味財産			
一般正味財産	214,769,176	206,166,415	8,602,761
<b>正味財産合計</b>	<b>269,769,176</b>	<b>261,166,415</b>	<b>8,602,761</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>467,264,827</b>	<b>474,634,721</b>	<b>△7,369,894</b>

## 2 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	5,500	6,253	△ 753
イ 特定資産運用益	17,014	35,737	△ 18,723
ウ 事業収益	460,264,335	441,042,015	19,222,320
入園料収益	225,937,252	201,250,023	24,687,229
レストラン売上収益	49,242,415	55,393,702	△ 6,151,287
売店売上収益	101,486,346	101,440,209	46,137
駐車場使用料収益	44,830,900	46,064,300	△ 1,233,400
園内移動車両使用料収益	11,578,700	11,139,800	438,900
施設使用料収益	14,927,463	13,961,696	965,767
その他使用料収益	6,396,690	6,426,097	△ 29,407
受取雑収入	1,743,830	3,482,748	△ 1,738,918
受取謝礼金	2,632,061	1,883,440	748,621
受取イベント参加収入	1,488,678	0	1,488,678
エ 受取受託料	793,260	299,991	493,269
オ 受取指定管理料	111,603,085	111,000,000	603,085
カ 受取寄附金	0	27,800	△ 27,800
キ 雑収益	7,451	15,168	△ 7,717
受取利息	7,451	15,168	△ 7,717
経常収益計	572,690,645	552,426,964	20,263,681
(2) 経常費用			
ア 事業費	521,948,711	531,011,696	△ 9,062,985
報酬	5,725,200	5,725,200	0
給料	80,992,627	79,442,190	1,550,437
職員手当	30,989,816	30,127,021	862,795
法定福利費	20,310,566	20,714,119	△ 403,553
退職給付費用	8,903,239	6,680,000	2,223,239
賃金	100,463,116	97,318,784	3,144,332
旅費交通費	178,310	383,410	△ 205,100
報償費	10,396,254	10,273,254	123,000
燃料費	10,472,163	8,493,987	1,978,176
光熱水費	21,599,562	20,541,855	1,057,707
備用品費	14,051,529	16,866,339	△ 2,814,810
印刷製本費	1,560,569	1,440,907	119,662
通信運搬費	1,053,087	1,165,013	△ 111,926
広告宣伝費	15,656,361	16,393,552	△ 737,191
手数料	9,629,071	10,378,513	△ 749,442
会議費	570,938	715,122	△ 144,184
厚生福利費	7,020	56,108	△ 49,088
負担金	4,000	4,000	0
公課費	179,380	166,380	13,000
被服費	546,426	699,223	△ 152,797
賃借料	1,897,425	2,898,002	△ 1,000,577
雑費	31,266	2,642	28,624
委託費	33,222,166	31,473,715	1,748,451



科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	13,447,801	17,657,950	△ 4,210,149
保険料	1,406,153	1,498,308	△ 92,155
原材料費	3,343,824	3,730,923	△ 387,099
肥料農薬費	3,237,908	3,759,250	△ 521,342
種苗費	28,828,312	30,747,916	△ 1,919,604
売店材料費	75,791,378	77,908,737	△ 2,117,359
食材費	24,795,826	26,823,378	△ 2,027,552
棚卸減耗費	168,892	62,611	106,281
減価償却費	2,488,526	6,863,287	△ 4,374,761
イ 管理費	42,139,173	39,499,674	2,639,499
報酬	5,781,200	5,777,200	4,000
給料	5,628,700	5,731,950	△ 103,250
職員手当	2,172,296	2,090,132	82,164
法定福利費	2,204,909	2,208,072	△ 3,163
厚生福利費	211,464	201,122	10,342
通信運搬費	33,000	37,000	△ 4,000
委託費	1,620,000	1,620,000	0
手数料	324,368	425,998	△ 101,630
公課費	71,000	71,000	0
負担金	841,100	873,500	△ 32,400
備用品費	420,936	0	420,936
消費税	22,830,200	20,463,700	2,366,500
経常費用計	564,087,884	570,511,370	△ 6,423,486
当期経常増減額	8,602,761	△ 18,084,406	26,687,167
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期損益修正益	0	2,317,079	△ 2,317,079
経常外収益計	0	2,317,079	△ 2,317,079
(2) 経常外費用			
固定資産譲渡損	0	33,228,910	△ 33,228,910
経常外費用計	0	33,228,910	△ 33,228,910
当期経常外増減額	0	△ 30,911,831	30,911,831
他会計振替額	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>8,602,761</b>	<b>△ 48,996,237</b>	<b>57,598,998</b>
一般正味財産期首残高	206,166,415	255,162,652	△ 48,996,237
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>214,769,176</b>	<b>206,166,415</b>	<b>8,602,761</b>
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>55,000,000</b>	<b>55,000,000</b>	<b>0</b>
III 正味財産期末残高	<b>269,769,176</b>	<b>261,166,415</b>	<b>8,602,761</b>

### 3 正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	5,500	0	0	0	5,500
イ 特定資産運用益	11,910	5,104	0	0	17,014
ウ 事業収益	288,907,931	171,637,674	0	△ 281,270	460,264,335
入園料収益	225,937,252	0	0	0	225,937,252
レストラン売上収益	0	49,523,685	0	△ 281,270	49,242,415
売店売上収益	0	101,486,346	0	0	101,486,346
駐車場使用料収益	44,830,900	0	0	0	44,830,900
園内移動車両使用料収益	11,578,700	0	0	0	11,578,700
施設使用料収益	0	14,927,463	0	0	14,927,463
その他使用料収益	767,630	5,629,060	0	0	6,396,690
受取雑収入	1,672,710	71,120	0	0	1,743,830
受取謝礼金	2,632,061	0	0	0	2,632,061
受取イベント参加収入	1,488,678	0	0	0	1,488,678
エ 受取受託料	793,260	0	0	0	793,260
オ 受取指定管理料	82,448,000	9,161,206	19,993,879	0	111,603,085
カ 雑収益	7,451	0	0	0	7,451
受取利息	7,451	0	0	0	7,451
経常収益計	372,174,052	180,803,984	19,993,879	△ 281,270	572,690,645
(2) 経常費用					
ア 事業費	359,860,656	162,369,325	0	△ 281,270	521,948,711
報酬	5,725,200	0	0	0	5,725,200
給料	74,840,227	6,152,400	0	0	80,992,627
職員手当	29,128,830	1,860,986	0	0	30,989,816
法定福利費	16,604,158	3,706,408	0	0	20,310,566
退職給付費用	6,232,239	2,671,000	0	0	8,903,239
賃金	72,158,416	28,304,700	0	0	100,463,116
旅費交通費	178,310	0	0	0	178,310
報償費	5,546,824	4,849,430	0	0	10,396,254
燃料費	10,472,163	0	0	0	10,472,163
光熱水費	16,470,894	5,128,668	0	0	21,599,562
備用品費	12,658,687	1,392,842	0	0	14,051,529
印刷製本費	1,355,369	205,200	0	0	1,560,569
通信運搬費	1,036,455	16,632	0	0	1,053,087
広告宣伝費	15,900,006	37,625	0	△ 281,270	15,656,361
手数料	5,591,597	4,037,474	0	0	9,629,071
会議費	570,938	0	0	0	570,938
厚生福利費	7,020	0	0	0	7,020
負担金	0	4,000	0	0	4,000
公課費	179,380	0	0	0	179,380
被服費	546,426	0	0	0	546,426
賃借料	895,213	1,002,212	0	0	1,897,425
雑費	31,266	0	0	0	31,266
委託費	32,261,695	960,471	0	0	33,222,166

科 目	公益目的会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
修繕費	13,216,660	231,141	0	0	13,447,801
保険料	1,397,153	9,000	0	0	1,406,153
原材料費	3,343,824	0	0	0	3,343,824
肥料農薬費	3,237,908	0	0	0	3,237,908
種苗費	28,828,312	0	0	0	28,828,312
売店材料費	0	75,791,378	0	0	75,791,378
食材費	0	24,795,826	0	0	24,795,826
棚卸減耗費	0	168,892	0	0	168,892
減価償却費	1,445,486	1,043,040	0	0	2,488,526
イ 管理費	15,296,234	6,849,060	19,993,879	0	42,139,173
報酬	0	0	5,781,200	0	5,781,200
給料	0	0	5,628,700	0	5,628,700
職員手当	0	0	2,172,296	0	2,172,296
法定福利費	0	0	2,204,909	0	2,204,909
厚生福利費	0	0	211,464	0	211,464
通信運搬費	0	0	33,000	0	33,000
委託費	0	0	1,620,000	0	1,620,000
手数料	0	0	324,368	0	324,368
公課費	0	0	71,000	0	71,000
負担金	0	0	841,100	0	841,100
備用品費	0	0	420,936	0	420,936
消費税	15,296,234	6,849,060	684,906	0	22,830,200
経常費用計	375,156,890	169,218,385	19,993,879	△ 281,270	564,087,884
当期経常増減額	△ 2,982,838	11,585,599	0	0	8,602,761
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
前期損益修正益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産譲渡損	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,686,000	△ 2,686,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 296,838	8,899,599	0	0	8,602,761
一般正味財産期首残高	93,949,652	112,216,763	0	0	206,166,415
一般正味財産期末残高	93,652,814	121,116,362	0	0	214,769,176
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
指定正味財産期末残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
III 正味財産期末残高	148,652,814	121,116,362	0	0	269,769,176

## 4 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

#### ア 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法による原価法による。

#### イ 固定資産の減価償却の方法

(構築物・車輛・器具備品・ソフトウェア)

定額法によっている。法人税法に定める耐用年数を使用している。

(リース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

・冷凍庫 1 台・・・レストラン食材を冷凍保管するための機械装置である。

・複合機 1 台・・・パーク管理棟で利用する FAX 機能付き機械装置である。

#### ウ 引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

当期末における退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

##### 賞与引当金

翌年度に職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額（12月から3月の4ヶ月分）を、計上している。

#### エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### (2) 会計方針の変更

該当なし

### (3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,000,000	0	0	55,000,000
小 計	55,000,000	0	0	55,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	144,108,000	8,903,239	36,740,239	116,271,000
小 計	144,108,000	8,903,239	36,740,239	116,271,000
合 計	199,108,000	8,903,239	36,740,239	171,271,000

### (4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	55,000,000	(55,000,000)	-	-
小 計	55,000,000	(55,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	116,271,000	-	-	(116,271,000)
小 計	116,271,000	-	-	(116,271,000)
合 計	171,271,000	(55,000,000)	-	(116,271,000)

### (5) 担保に供している資産

該当なし

### (6) 保証債務等の偶発債務

#### ア 係争中の事件

当財団他1名は平成27年9月4日に園内で発生したクレーン車輻転倒事故について、平成28年11月1日付でクレーン所有者である有限会社明和重機から修繕料等13,630千円及び平成27年9月4日から支払完了時までの年5分の費用等の損害賠償請求を内容とする提訴をされている。当財団は原告の主張を認めておらず、本件裁判において当財団の正当性を主張していく考えである。

(7) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	14,200,765	0	14,200,765
構築物	7,350,000	7,339,494	10,506
車輛	3,522,766	3,522,759	7
器具備品	11,846,756	11,846,745	11
ソフトウェア	3,426,150	3,426,147	3
リース資産	11,653,920	10,258,614	1,395,306
出資金	10,000	0	10,000
保証金	100,000	0	100,000
合 計	52,110,357	36,393,759	15,716,598

(8) 補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金及び寄付金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 浜松市	5,000,000	0	0	5,000,000	指定正味財産
寄付金 浜松市	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
合 計	55,000,000	0	0	55,000,000	

## (9) 退職給付関係

### ア 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けている。退職一時金制度は簡便法により、退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

### イ 確定給付制度

#### ① 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	144,108,000 円
退職給付費用	8,903,239 円
<u>退職給付の支払額</u>	<u>36,740,239 円</u>
退職給付引当金の期末残高	116,271,000 円

#### ② 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

<u>非積立型制度の退職給付債務</u>	<u>116,271,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	116,271,000 円
<u>退職給付引当金</u>	<u>116,271,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	116,271,000 円

#### ③ 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用	8,903,239 円
----------------	-------------

## 附 属 明 細 書

### (1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

### (2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,244,000	7,623,000	8,244,000	0	7,623,000
退職給付引当金	144,108,000	8,903,239	36,740,239	0	116,271,000





## 5 財産目録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場所・数量等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金		運転資金として	37,967,932
預金		運転資金として	
普通・定期預金	静岡銀行舘山寺支店等		221,610,460
貯蔵品	売店材料棚卸資産等	収益事業に係る商品	9,864,647
未収金	観光券等入園料等	公益事業に係る未収入金	10,750,600
前払費用	翌年度施設賠償保険等	公益事業に係る費用	83,590
流動資産合計			280,277,229
2 固定資産			
(1)基本財産			
預金		共用財産であり、運用益を公益事業・運営費財源として使用	
定期預金	静岡銀行浜松営業部		5,000,000
"	静岡銀行舘山寺支店		50,000,000
		<基本財産計>	55,000,000
(2)特定資産			
退職給付特定資産			
定期預金	遠州信用金庫舘山寺支店	退職金支払に備えた資産	50,000,000
定期預金	静岡銀行舘山寺支店	として使用	29,131,000
定期預金	浜松信用金庫湖東支店		37,140,000
		<特定資産計>	116,271,000
(3)その他固定資産			
土地	臨時駐車場用地	共用財産であり、公益	14,200,765
構築物	パイプトンネル等	事業の用に供している。	10,506
車輛	作業車軽トラック等		7
器具備品	管理機、サーバー等		11
ソフトウェア	給与、就業、償却システム	共用財産、公益事業用	3
リース資産	冷凍庫・複合機等	共用財産、公益・収益事業用	1,395,306
出資金	遠州信用金庫舘山寺支店	共用財産、公益事業用	10,000
保証金	E T Cコーポレートカード契約	共用財産、公益事業用	100,000
		<その他固定資産計>	15,716,598
固定資産合計			186,987,598
資産合計			467,264,827

科 目	場所・数量等	使用目的等	金 額
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	売店商品、食材仕入代	収益事業に係る買掛金	19,664,929
未払金	物品購入代	公益事業に係る未払金	25,815,906
未払費用	3月分職員手当、賃金、社会保険料等	職員3月分手当等未払費用	15,252,990
未払法人税等	法人税	事業に係る未払法人税	71,000
未払消費税	消費税	事業に係る未払消費税	7,482,800
預り金	社会保険料、協賛金等	職員の社保料の預り金	3,918,720
リース債務	冷凍庫・複合機等	公益・収益事業に供する機器債務	456,192
賞与引当金	6月支払額の当年度分	職員の賞与の引当金	7,623,000
流動負債合計			80,285,537
2 固定負債			
退職給付引当金	平成30年3月末現在の要支給額	職員の退職給付の引当金	116,271,000
リース債務	冷凍庫・複合機等	公益・収益事業に供する機器債務	939,114
固定負債合計			117,210,114
<b>負債合計</b>			<b>197,495,651</b>
<b>正味財産合計</b>			<b>269,769,176</b>